市報 にいがた
昭和45年10月5日発行
No. 277

市の人口
	前月比
人口	385,941(+646)
男	188,960(+359)
女	196,981(+287)
世帯数	114,072(+185)

45. 8. 31 現在

毎月3回5・15・25日発行 (昭和30年9月20日第三種郵便物認可)
定価 1部3円
発行所 新潟市役所 新潟市西堀通6番町866 電話代表(23)1000
編集人 中島正二
印刷所 (株)文明堂印刷所

融資額は一件百万円

公害防止施設に融資制度

市内の各所で騒音・排気ガスなどの測定が行なわれている

工場の機械や自動車による騒音、工業排液や都市下水によるがの汚濁、煙突や排気ガスによる大気汚染――など、公害は、ふえる一方です。公害は、一市町村だけでは解決できない問題が多くありますが、市では、十月一日から、公害防止施設のための融資の貸し付け制度を設け、また、公害測定機二台を購入して、調査態勢を充実させることになりました。

十月から実施される公害防止施設資金融資制度は、資本金・出資金の総額が二千万円以下、または、従業員が百人以下の中小企業主を対象とするもので、対象企業は市内に約六千七百あります。

また、貸し付け金の使用目的は❶公害防止施設の整備に要する資金にあてる❷公害防止のために工場または事業所を移転させる資金にあてる――ためのものです。市では大いにこの制度を利用していただこうと期待しています。申し込みなどは次のとおり。

☆申し込み 住所・氏名・性別・住所・勤務先を明記して、西堀通6の中央公民館へ。なお、十五円切手をはった返信用封筒に住所氏名を記載したものを同封してください。
☆締め切り 十月十九日
☆定員 五人
☆受講料 無料
※定員を超えた場合は、抽せんで決定

測定装置も充実

近く、大気汚染測定機として、フッ素ガス自動測定記録装置、一酸化炭素測定機、ガスクロマトグラフ（大気中のガスの成分を分析する機械）が新しくお目見えします。

電測自動車は、山の手地区など市内の各所に設置して、その測定値をお知らせしてきましたが、今後も一層充実するため、五百八十万円の予算を九月議会に提案し、新規購入することになったものです。

市公害課では、これまでも、各工場の煙突から出る煙の濃度や、ばい煙の量などを調べ、工場に対して改善を指導してきましたが、今後は、この測定車を使って、工場の指導にあたるほか、市民の苦情にも応じることにしています。

☆貸し付け金額 一件につき百万円
☆利率 信用保証のあるものは年七・三釘、信用保証のないものは年七・七釘。なお、このうち年三・九釘は市が利子補給する
☆貸し付け期間 五年六カ月
☆すえ置き期間 六カ月
☆返済方法 毎月元金均等返済
☆手続き ❶借り受け希望者は、市長に「貸し付け適格認定書」の交付申請をする。❷認定書の交付を受けたら、取り扱い金融機関に借り入れ申し込みをする。❸取り扱い金融機関は、貸し付け条件に適合する者に貸し付けをする。
☆申請受け付け 十月一日から市公害課で。
なお、詳しくは公害課（電話内線一一〇〇番、東総合庁舎内）へ。

新潟市の力と将来

その要素は？ 対策は？

第一回市民大学開く

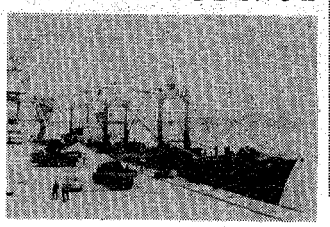
一九七〇年は〝日本海時代の幕明け〟といわれます。ややもすれば〝裏〟日本ということばの意味のうえだけから、低開発地域というレッテルを張られていた日本海沿岸各都市でしたが、ここにきて、ようやく脚光を浴びようとしています。

そこで、市では名実ともに日本海の雄都として発展している新潟市が、きたるべき日本海時代のリーダーとしてさらに発展することが出来るか、また発展するにはどうしなければならないか――を皆さんとともに考えようと、次のとおり市民大学講座をひらきます。

☆期日 十月十八日(水)から十二月十六日(水)までの毎週水曜日、計八回。
☆時間 午後六時～八時
☆会場 中央公民館（市役所裏）

市民大学日程表 （講師敬称略）

期日		主題	講師
10／28	躍進する新潟市	新潟市の力と将来	新潟市長 渡辺浩太郎 新潟日報編集局長 吉田恭
11／4		新潟市の新しいまちづくり	市建設局次長 駒林行弘
11／11		交通路の対策（道路と鉄道）その1	日本歯科大学教授 山口五郎 県企画開発部企画調整課長 日浦晴三郎
11／18		〃（港湾と空港）その2	第一港湾建設局次長 和田善吉
11／25		市民と消費生活	新潟商業短大助教授 渡辺和一郎
12／2		工業の将来とその問題点	県企画部地域開発課長 石塚浩
12／9		文教都市づくりの可能性	日本歯科大学教授 山口五郎
12／16		豊かな市民生活の条件	市建設局次長 駒林行弘


新潟市の将来の〝カナメ〟新潟東港

寝たきり老人も控除対象に

所得税法に取り扱いが改正され、老齢者のために、一人で日常生活を営むことができない六十五歳以上の老人を扶養する人にも、心身障害者控除に準じて、所得税や地方税が控除されることになりました。

市内には、この対象となる、いわゆる寝たきり老人は、およそ六百人いるとみられます。その心身障害の重度に応じて、控除額が違ってきます。この控除を受けるには、市福祉事務所長の認定が必要です。該当される方は早速、市役所へ申し込みください。

▽控除額
軽度の場合 十万円
重度の場合 十四万円
▽控除実施時期
所得税は、四十五年分から
地方税は、四十六年分から

赤い羽根募金

十月一日から十二月三十一日までは、赤い羽根共同募金運動の期間です。

全国のめぐまれない人々のために、心からのご協力をお願いします。

見てますか、聞いてますか？ 標準小売り価格

テレビ・ラジオで毎日放送

標準小売り価格は、お買い物の目安にしてください。公定価格とか統定価格ではありません。中央卸売り市場の卸売り価格に、小売り店の適正マージンを加えて決定したものです。

★十月の発表予定★
〈鮮菜〉だいこん、きゃべつ、はくさい、たまねぎ、ばれいしょ、さといも
〈果物〉みかん、りんご
☆放送時間☆ NHKテレビ＝毎月中旬一時五十七分～二時五分 BSNテレビ＝月曜、金曜は午後一時四分～一時九分から（一分） 十曜日は一時十九分から（一分） NHKラジオ（第一）＝毎週一時三十二分～一時までの間の一分間

1kgあたりの数量

(品目)	(大きさ)	(数量)	(内容)
だいこん	M	1本	1本約800g～1.5kg
きゃべつ	中玉	1個	1個約1.2kg
はくさい	中玉	1/2個	1個約2kg
たまねぎ	M	約6～7個	1個約150g
ばれいしょ	M	約10個	1個約100g
さといも	M	約25個	1個約40g
みかん	M	約10個	1個約100g
りんご(紅玉)	M	約5～6個	1個約150g

◇標準小売り価格について、ご意見・ご要望がありましたら、消費者行政担当主幹室(☎28―1000番、内線347番)へ。

10月6日～10月15日 市長に手紙を出す旬間

建設的な意見をどうぞ

市民の皆さんの声を市政に反映させようと、十月六日から同十五日までの期間に、六回目の「市長に手紙を出す旬間」を行ないます。ご意見で、場所が関係となっている場合は、その場所をはっきり書いてください。

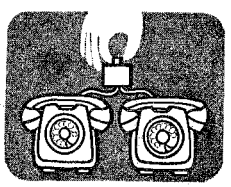
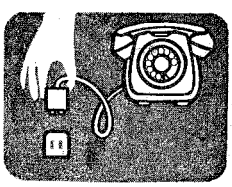
☆あて先 左のハガキ記入のとおり。なお、あての左ひきに「市長に手紙」と必ずお書きください。

富士ハガキ一枚に必ず一項目。一人何通でも結構です。住所、氏名のないものは受けいたしません。ご意見は、簡潔に。

☆投稿方法 市長が採用し市政運営の参考にするものです。
☆実施期間 十月六日(火)～同十五日(木)

郵便はがき 951 新潟市西堀通六 渡辺浩太郎殿 「市長に手紙」 住所 氏名

秋空にシャレたレンガ色の建物！ブルー・グリーンの看板！
これがあなたの新しい店舗です
商工会議所スジ向いに
いよいよ10月26日 新築移転・誕生！
あなたをお待ちしてます
開店3日間は 新築特別感謝デー
100万人の銀行 北越銀行
新潟で初の本格的地下駐車場完備

でんわコーナー
便利な電話で豊かな暮らし

1本の電話が何本にも使える付属電話

自由に持ち運びできるさし込み電話
電話新潟(0252) 22―0635(代) 44―0635(代)
新潟電話局